

## 日野市在宅療養体制構築のための基本方針 令和4年度実績

- ・令和元年～6年までの6年間の計画期間の4年目
- ・6つの施策の方向性と31の施策項目（左端数字が各方向性の施策項目の番号）

### ・施策の方向性1「医療機関の特徴や相談窓口の見える化」

概ね達成

- 1 ガイドブック、動画等を活用した啓発活動（包括、図書館等市関係窓口、クリニック、薬局等）
- 2 ガイドブック、動画等を活用した周知イベント（看取り経験者と医療介護関係者との動画のサロン等での視聴と相談会6か所 125名参加、図書館での在宅療養コーナー設置 等）  
中央公民館と共催した講座の実施3回実施（うち1回はがんカフェ主催の講座）延べ参加者数152名
- 4 マイエンディングノート作成。市広報6月号にエンディングノート簡略版の掲載、七生支所、図書館（高幡、中央、百草、多摩平）で在宅療養コーナー設置等

### ・施策の方向性2「患者やその家族の精神的・肉体的な負担軽減体制」

概ね達成

- 1 スーパーバイザーによる事例検討会 年12回 延べ 264名の参加
- 2 レスパイト病床活用に関し、市立病院、地域包括支援センター、ケアマネ各代表で意見交換実施
- 4 エンディングノートにACPに関する事項を入れ、市広報6月号に簡略版にも掲載、ACPについて医療と介護の連携勉強会で実施 がんカフェに保健師が継続参加

### ・施策の方向性3「患者を中心とした関係機関の意識と情報の共有化」

概ね達成

- 1 医師会との包括協定 協定に基づきコロナ対策、災害医療体制の検討やフレイル予防への対応  
医師会をはじめとした在宅療養を推進する各団体代表による検討部会の実施
- 2 対面での医療と介護の連携推進勉強会の再開
- 6 事例検討会の実施及び市立病院認定看護師、外来看護師と地域の連携支援（オンライン講演会等の実施）

### ・施策の方向性4「在宅療養環境のバランスを考慮したコーディネート」

概ね達成

- 1・3 医療と介護の連携に関して、在宅療養支援課が事務局となり、在宅療養コーディネーターとして在宅療養支援課 保健師が対応
- 5 まちの在宅医療相談会とミニ講座の実施 市内在宅医2名とコラボ 8回実施  
ミニ講座(2回目以降で実施)50名参加 相談件数15件（相談者数19名）

### ・施策の方向性5「退院・退所時に安心できる相談支援体制の整備」

概ね達成

- 2 南多摩5市在宅療養相談窓口連絡会 M C Sグループでの情報共有
- 3 医療と介護の連携に関して、在宅療養支援課が事務局となり、在宅療養コーディネーターとして在宅療養支援課 保健師が対応【再掲】

### ・施策の方向性6「在宅療養の利用状況等のデータ集積」

未達成・未着手

- 2 東京都からKDBデータを使用した分析ツールの提供 事務局内で活用検討に着手